



NEW

県立病院ニュース

～病院に関係する全ての人から信頼される病院を目指して～

新潟県

第177号 令和5年10月 病院局発行

『第62回全国自治体病院学会in新潟』開催決定！

2024年の「第62回全国自治体病院学会」が43年ぶりに新潟で開催されることが決定しました。本学会は、全国自治体病院協議会が主催し、全国の自治体病院の医療関係者が集まる3000人規模の学会です。

第62回全国自治体病院学会in新潟

○メインテーマ

自治体病院の共奏が支える明日の日本
～令和の医療に灯をともしせ～

○学会長

新潟県立十日町病院 院長 吉嶺文俊

○会期・会場

2024年10月31日(木)～11月1日(金)
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
ホテル日航新潟

○ホームページ

<https://shinsen-mc.co.jp/jmha62/>

○学会事務局

新潟県病院局総務課総務係



来年の本県での学会開催に先駆け、今年8月31日～9月1日に「第61回全国自治体病院学会in北海道」が開催されました。

北海道学会では、総会シンポジウム、看護・看護教育分科会のほか9つの分科会による講演・シンポジウムやポスターセッション、ランチオンセミナーなど多数のプログラムが行われ、本県からも多くの関係者が参加しました。



▲前WBC日本代表監督・前北海道日本ハムファイターズ監督の栗山英樹氏の講演

閉会式では、北海道学会 松岡伸一学会長より新潟学会 吉嶺文俊次期学会長へ学会旗が授与され、吉嶺先生が壇上でご挨拶されました。

吉嶺次期学会長のあいさつ（概略）

メインテーマは「自治体病院の共奏が支える明日の日本」～令和の医療に灯をともし～です。私たちの子供そして孫の世代が迎える22世紀までの100年間において、医療はどうあるべきか、私たちの自治体立病院は今この令和の時代に何をすべきかを、みんなで考える場になればと思い設定させていただきました。



▲次期学会開催ブース・第13代にいがた観光親善大使 村山ななさんから新潟学会開催案内チラシ・観光パンフレット等を配布いただきました。



▲北海道学会 松岡学会長(左)から学会旗を授与される吉嶺次期学会長(右)

新潟学会事務局は、次期学会開催ブースで新潟学会PRを行いました。学会PR動画の上映・学会開催案内チラシの配布とともに、新潟の魅力を伝えるため、にいがた観光親善大使とともに観光パンフレットも配布しました。

用意した1500部のチラシ等が1日目で配布し終わるほどの盛り上がりとなり、北海道学会参加者からは、ぜひ新潟学会にも参加したいとの声が多数聞かれました。



【編集後記】

現在、新潟学会事務局では、実行委員や分科会幹事にご協力いただき、来年の学会開催に向けた準備を行っています。

北海道学会以上に盛り上げていきたいと考えており、学会の成功に向け、ぜひとも県立病院の皆様からご協力いただくとともに、多くの関係者のご参加をお待ちしております。

また、一般県民も参加可能な「県民公開講座」も企画していますので、参加についてお声がけをお願いします。